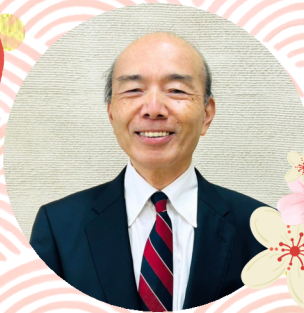




謹んで新年のお慶びを申し上げます。



宮司地区郷づくり推進協議会
会長 梅野 邦彦

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は宮司地区郷づくりの活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
会長を拝命して9カ月になりましたが、この数か月間は人生の中で、これほど多くの人に支えられ、感謝の気持ちを感じたことはありません。また、地域の力の大きさを感じた年でした。

夏祭りは、猛暑の中で準備活動をいただき、4000人程の方に賑わっていただきました。お祭りの状況の確認をと、コミュニティセンターの屋上から見た光景は胸にジーンと来るものがありました。宮司地区餅つき大会は、今年から自治会を中心としてグループ分けをし開催いたしました。開始してしばらくは戸惑いを感じとれましたが、自然と各グループが纏まり、お子様からご年配の方まで連携プレーで大いに盛り上がりを感じました。歴史ある宮司地区郷づくりの二大イベントを大盛況のうちに開催できましたことについて、実行委員、地域のボランティア、役員の方々にご参加いただいた方々に感謝、感謝です。

また、宮司浜の松原の整備・保全活動は、部員の方々に加え中学生のボランティア、少年野球チームの参加もいただき、400年の歴史がある松林を守り、地域の散歩道として環境の整備ができました。

人口の減少により、子供の減少と地域の高齢化が進み、街の賑わいが無くなっていく地域が増える中で、宮司地区は若い世代の流入により人口が増加し、街の賑わいは保たれていますが、時の経過ともにくらし方には変化が生じています。

郷づくりのイベント、事業を今後も継続するためにはどうしたらよいのか、また、子供の育成事業にどう関わっていくのかなどの課題解決が必要となっています。昨年、宮司地区の事を大勢で話し合い、よりよい宮司地区をつくるため「みやじ夏祭り語ろう会」「子ども会のこと語ろう会」を実施しました。

課題解決には時間を要すると思いますが、地区の皆様の声を聴きながら、「自然・歴史と生きるまち。みやじ。」を目指してよりよい郷づくり事業をすすめていきたいと思っております。

新しい年が、皆様にとって素晴らしい年となることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

第27回 宮司地区もちつき大会

12月8日(日)に地域交流の目的で実施した餅つき大会。その様子をお届け致します！！



ご参加頂きました皆さまの笑顔が印象的でした🌟ありがとうございました！！